

投資信託入門

3. 投資信託を買った時から

「投資信託」を買った時が、あなたの資産運用のスタート地点です。そして、投資信託を保有している間は“メンテナンス”が必要となります。5つの質問に答えながら、その方法を確認しておきましょう。

Q1 投資信託を買った値段（基準価額）を記録していますか？

購入した価格（基準価額）と口数を記録しておきましょう。

パソコンの表計算ソフトなどを使って記録しておく、後々の管理を楽に行うことができます。

Q2 投資信託の基準価額（値段）を調べる方法を知っていますか？

基準価額は日々計算され公表されています。購入後は、毎日とはいませんが、1か月に一度は基準価額を確認するようにしましょう。基準価額をチェックし記録する習慣を身につけることが、投資の基本となります。

前日の基準価額が、販売会社や投信委託会社のウェブサイト上に毎日公表されます。その他、日本経済新聞朝刊の「オープン基準価額」という欄に基準価額が略称で公示されます。あなたに合った確認方法を販売会社や投信委託会社に相談してみるとよいでしょう。

Q3 分配金が支払われたら、基準価額がその分だけ下がることを知っていますか？

投資信託は定期的に決算を行い、その期間中に得られた収益を投資家に分配することができます。その頻度は投資信託により、毎月から一年に一度までとさまざまです。分配金は投資信託の資産から払い出されるため、分配金の金額分、基準価額は下がることを理解しておきましょう。

なお、分配金を出すかどうか、またはどのくらいの額を払い出すのかは、投資信託会社が投資信託の約款などに基づいて決定します。

Q4 パフォーマンス（運用成績）を自分で計算できますか？

投資信託の損益は、 $[(\text{現在の基準価額} - \text{購入時の基準価額}) + \text{受取った分配金の総額}]$ という計算式で計算ができます。投資信託の基準価額や分配金額をパソコンの表計算ソフトで管理しておくと、計算がしやすくなります。

Q5 基準価額に大きな変動があった時、運用状況を調べる方法を知っていますか？

投資信託の基準価額は、投資している市場の変動によって、上がったたり下がったりします。大きな変動に気づいたら、コールセンター（交付目論見書に記載されています）に問い合わせる等して、運用状況を確認しましょう。

ほとんどの投資信託が、販売会社や投資信託会社のウェブサイトで、月次や週次の運用状況を公表しています。また、市場が大きく下落した時のような時には、臨時レポートの形で情報が発信されることがあります。

こうしたレポートは、最初は読んでもよく理解できないものです。分からない用語や疑問点は、販売会社の販売担当者や投資信託会社のコールセンターを積極的に利用して勉強してみましょう。報告書やレポートの数字の意味が分かるようになると、あなたももう立派な投資家です。

* * *

【フォスター・フォーラム 良質な金融商品を育てる会】

フォスター・フォーラムは、自立した暮らしに欠かすことができない「良質な金融商品」を育てることを目的に、金融サービス提供者、行政、個人、消費者団体等に向けて、様々な提言や情報発信を行っています。

設立：2004年（平成16年）11月

主な活動：金融商品・サービス、金融に関わる制度・法律に関する調査・研究・出版・翻訳・教育、その他。

ホームページ：<http://fosterforum.jp>

当資料の正確性については万全を期しておりますが、当情報に基づく判断については、利用者の責任のもとに行うこととし、フォスター・フォーラムは、これにかかわる一切の責任を負うものではありません。